

清水四中グループ（清水不二見小） 不二見の力 学校支援部会 (R7. 7)

本校では、「地域まるごと学校」を合言葉に掲げ、不二見地区全体を学びの場と捉え、学習を展開しています。

その学習を支えてくださっているのが、不二見地区の皆さまであり、この日お集まりいただいた学校支援部会のみなさまです。

夏の暑い中にも関わらず、17名の方にご参加いただき、子供たちの学びを支えるためのアドバイスをいただきました。



今回の学校支援部会では、各学年から夏休み前までの学びについて報告をしました。

国語の学習と関連付けて、地域学習の一步を歩み始めた1年生。

学区探検を繰り返し、生涯学習交流館の見学もさせていただいた2年生。

社会と総合を関連させて不二見の再発見をし、夏休みの課題につなげた3年生。

それぞれの学年が不二見ならではの学習を進めることができました。



4年生から6年生の学びの報告を紹介します。

福祉をテーマに不二見の優しさを見つけ探検をする中で地域のみなさんの優しさに触れた4年生。

大橋川にホタルを呼び戻せるのかをテーマに水質や生き物について探究した5年生。

学校の歌にある「日本平で遊んだ子」から、実際に日本平に行き、遊び、景色を見て、図工や社会につなげて一人一人の学びを深めた6年生。

夏まつりにむけて、地域のお店で買い物学習をさせていただき、一人一人の学びをささえてもらったなかよし学級。

学年が上がるにつれてテーマが広くなったり、一人一人がテーマを持つようになっていきます。



会の後半は、テーマ別に分かれて、各学年が9月以降の学びについて相談させていただく時間としました。

相談にとどまらず、職員が不二見について改めて学ぶ時間にもなりました。

不二見の学びは、不二見の力に支えられています。

いつも、ありがとうございます。

これからも、よろしくお願いいたします。

